

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2020年度第3回(6月)理事会議事録

- ◇ 日 時： 2020年6月11日(木)
- ◇ 会 場： メール会議+Web会議(公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所)
- ◇ 出席者： 高田、井戸田、杉山、酒井、田畑、増田、山西、清水、山田、久保田、梶、上田、井口、
谷川 岡本、安保、山本、上地、荒木監事、柴監事、竹浦参与
- ◇ 欠席者： なし
- ◇ 議 長： 高田

【 討議内容 】

I. 行動報告(5月分)

- 5月3日 臨時渉外部会
清水、岡本
- 5月9日 日臨技執行理事会議(Web会議)
竹浦
- 5月13日 定時総会の会場下見(OMM会議室)
杉山、酒井、梶
- 5月20日 総務庶務・広報編集・会計部会(メール会議)
杉山、酒井、井戸田、山田、久保田、梶、谷川
- 5月21日 理事会(メール+Web会議)
高田、井戸田、杉山、酒井、田畑、増田、山西、清水、山田、久保田、梶、上田、井口
岡本、安保、谷川、山本、上地、荒木、柴、竹浦
- 5月22日 精度管理部会(メール会議)
山西、山本
- 5月26日 日臨技対策本部会議(Web会議)
竹浦
- 5月26日 組織部会(メール会議)
井戸田、田畑、上田、井口、谷川、上地
- 5月26日 渉外部会(メール会議)
井戸田、清水、岡本、上地
- 5月27日 常務理事会
高田、井戸田、杉山、酒井、田畑、増田、山西
- 5月29日 日臨技支部長会議(Web会議)
竹浦

II. 経過報告

1. 日臨技関係

〈日臨技〉特になし

〈近畿支部〉特になし

2. 事務局

〈総務庶務部〉5月20日（水）にメール会議をした。

- ・2020年度大臨技定時総会について検討した。
- ・賛助会員の申込状況および再案内について検討した。
- ・2020年度会費未納者への納入依頼について検討した。

〈広報編集部〉5月20日（水）にメール会議をした。

- ・大臨技ニュース5月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを随時更新した。

〈会計部〉5月20日（水）にメール会議をした。

- ・2019年度3月各部決算報告について指摘事項の一覧を作成し会計メーリングリストで配信した。
- ・2019年度決算報告、財務諸表を定時総会の第2号議案資料として提出した。
- ・5月度収支決算書を作成し、詳細の確認を行った。
- ・事務員5月分給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉5月26日（火）にメール会議をした。

- ・府民健康フォーラムの開催中止について協議した。
- ・大臨技・大放技合同フォーラム第1回委員会について協議した。
- ・手話講演会・HIV予防啓発講演会について協議した。
- ・献血推進活動について協議した。
- ・各市健康展について協議した。
- ・定時総会について報告があった。
- ・決算報告事項について確認した。

〈組織部〉5月26日（火）にメール会議をした。

1. 認知症対応力向上講習会について

8月22日開催予定であるが、朝から夕方までの長い講習会でもあり「延期もしくは中止」の方向で考えている。

2. 今後の事業について

緊急事態宣言は解除されているが、今後の事業については事業の形式や人数、時間、会場の環境等を考慮して開催方法や開催可否の判断を行っていく。

3. 今後の組織部会について

来月以降に関しては状況を見ながらZoonを使用したWeb会議や事務所の使用も視野に入れていく。

〈精度管理部〉5月22日（金）にメール会議をした。

- ・新型コロナ禍により実施を中止した事業（統計セミナー、標準化サーベイ）の執行予算88万円を本部に返却することについて討議した。現時点（6月1日）で賛成6名、反対0名であった。

〈学術部〉部会の開催なし

III. 報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症のPCR検査体制にかかる対応について（高田会長）

- ・検体採取講習会を未受講の臨床検査技師を対象にした「臨床検査技師による新型コロナウイルス

感染症の診断を目的とした PCR 検査のための鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修」を実施することとなった。

この講習会を受講すれば検体採を行うことができるが、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の受講の一部を免除されるものではない。

- ・日臨技より、「新型コロナウイルス感染症 PCR 検査要員登録者への対応」について依頼があり、現在 13 名の方より応募が来ている。

上記内容についてホームページへ掲載していく。

2. 各部事業費の取り扱いについて (杉山副会長)

- ・本部会計資金繰りについて説明があり、2020 年度各部事業費返金依頼があった。

3. 大阪府提出用電子申請版 2019 年度事業報告の提出について (梶理事)

- ・上記について説明があり最終確認を行った。6 月 24 日に電子申請を行う予定である。

4. 2020 年度会費未納者への納入案内について (梶理事)

- ・5 月 31 日時点で 2020 年度会費未納者 92 名へ 6 月 1 日付で会費納入案内を送付した。

5. その他

- 1) 吹田市健康づくり推進事業団へ特別賛助会費 10,000 円を振り込んだ。(杉山副会長)

- 2) 府民健康フォーラムが開催中止になったことにより、3 団体折半 (大臨技、大阪府薬剤師会、大阪府栄養士会) でキャンセル料 41,050 円を支払った。(岡本理事)

- 3) 日臨技より、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム (HER - SYS) を活用した感染症発生动向調査に関する周知について協力依頼があった。(酒井副会長)

- 4) 山西常務理事が大阪府知事表彰を受賞された。(高田会長)

6 月 18 日の定時総会で表彰することとする。7 月号ニュースに掲載する。

IV. 議 題

1. 新型コロナウイルス感染症による事業開催対応 (8 月以降) について (高田会長)

- ・8 月以降の事業開催に向けて協議した。

事務局で開催基準作成資料をもとにガイドラインを作成し事業再開に向け準備をしていく。

8 月の事業予定として、学術部は生理検査部門のエコー講習会・実技講習会、渉外部の献血運動を予定している。3 密等の感染症防止対策を行い各部で開催の可否を協議して進めていく。

2. 令和 2 年度 日臨技事業について (高田会長)

- ・日臨技事業に関して今年度の事業は原則すべて中止することとなった。ただし、全国「検査と健康展」と「初級・職能開発講習会」に関しては 47 都道府県での地方開催とする。

「検査と健康展」に関しては、渉外部で協議して進めていくこととなった。

「初級・職能開発講習会」の開催日程については、組織部で検討することとなった。

3. 2020 年度定時総会 (タイムスケジュール・委任状数・役員参加) について (梶理事)

- ・上記について説明があり最終確認を行った。

参加者にはマスク着用、非接触の検温、消毒等を徹底し、大阪コロナ追跡システムに登録してもらうこととする。

役員理事の Web 会議での参加が認められるのかどうかを大阪府法務課に確認したところ、出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な議論をおこなうことができる環境であれば認められているとのことである。

よって、当日会場に来られない場合は Web 会議での参加を認めることとする。

4. 理事会議事録のホームページ掲載について (山田理事)

- ・大阪府法務課公益法人グループへ確認したところ、「記名押印入り」議事録を掲載する必要は必ずしも必須ではなく、事務所で「記名押印」された原本を管理していれば問題ないとの回答であった。よって、2020 年 4 月以降の議事録については記名押印なしの本文のみを次月理事会の翌日にホームページへ掲載することとする。

5. Web による会議等の開催について (酒井副会長)

- ・Zoom 使用による Web 会議等の運用について説明があり承認された。
スケジュール管理や事務的な作業は事務所、Zoom 全体の管理は総務庶務部が管理する。
技術的な内容は井口理事にサポートしてもらう。
使用会議の範囲は当面は理事会、常務理事会、各部部会とする。ホスト権限は役員のみとする。

6. 大臨技事業作成ビデオの教材への使用について (山西常務理事)

- ・組織部が「新人の集い」で作成したビデオについて原則は会員のための教材であるが、今回に限り各学校で臨地実習が実施できなくなった場合のみ教材の一部として学校へ貸出することが承認された。

7.その他

1) 第 5 回大臨技医学検査学会の開催について協議した。(増田常務理事)

学術部を中心に 2021 年 2 月 14 日 (日) 開催で予定通り準備を進めていく。

以上

※次回の会議日程は 2020 年 7 月 9 日(木)19:00~です。